

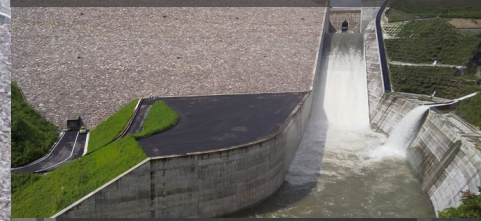
YouTube
動画
公開中



放流状況（記念碑広場より）



放流状況（ダム下流広場より）



放流状況（ダム下流広場より）



施設DATA

DATA No.

202105



国土交通省

施設名	常用洪水吐
形式	一面ベルマウス型オリフィス
呑み口敷高	EL176.4m（常時満水位）
吐き口断面	幅 4.8m × 高さ3.1m × 1門
基本高水流量	610 m ³ /s（計画のダム地点最大流入量）
計画最大放流量	230 m ³ /s（計画のダム地点最大放流量）

施設概要

CARD-DATA

大雨による洪水の一部をダムに貯め、川に流す水量を減らして常用洪水吐から放流する。洪水を貯めるための容量を治水容量（洪水調節容量）と呼び、ななせダムでは既往洪水について検討した結果、洪水調節に必要な容量として1,430万m³を有している。ななせダムは洪水時のゲート操作は無く、自然に洪水を調節する自然調節方式を採用している。

ランダム情報

ロックフィルダムとコンクリートダムでは設計の基本が異なるが、貯留水による水圧を受ける洪水吐は重力式コンクリートダムの安定条件に準じて設計されている。